

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨

プロジェクトの実行中には、作業の進め方をめぐってプロジェクトチーム内に様々な意見や認識の相違が発生する。これらの相違の発生を一概には否定できないが、これらの相違がなくなる状態が続くことで、プロジェクトの円滑な推進にマイナスの影響を与えるような対立に発展することがある。

本問は、プロジェクトマネージャ（PM）として、行動の基本原則を定めどのように対立を回避しようとしたのか、それでもなお対立が発生した場合、PM としてその対立をどのように解消したのか、また、行動の基本原則をどのように改善し遵守させたかを具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PM として有すべきプロジェクトチームのマネジメントに関する知識、経験、実践能力などを評価する。

問 2

出題趣旨

プロジェクトマネージャ（PM）には、プロジェクトの計画時にプロジェクト全体のスケジュールを作成し、プロジェクトの実行中はプロジェクトが所定の期日に完了するようにスケジュールの管理を適切に実施することが求められる。

本問は、プロジェクトの実行中、スケジュールの管理の仕組みを通じて把握した、プロジェクトの完了期日に対して遅延を生じさせると判断した進捗の差異の状況、判断した根拠、差異の発生原因に対する対応策、遅延に対するばん回策について具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PM として有すべきスケジュールの管理に関する知識、経験、実践能力などを評価する。